

## 地域情報

(一社) 熊本県野菜振興協会 芦北支部

### 芦北たまねぎ「サラたまちゃん」の栽培支援 ～経営収支試算表の作成、ドローン防除実証～

近年、生産者の高齢化が進む中、JAあしきたのたまねぎ「サラたまちゃん」の生産量が減少しています。そこで、JAとともに部会の課題を整理し、栽培を継続できるよう、収益性の可視化や生産管理の省力化に取り組んでいます。

「サラたまちゃん」は、荷姿が多く、出荷形態別の経費計算がやや複雑で、出荷時期が長いことなどから、収支を把握しにくい状況がありました。そのため、エクセルで「芦北サラたまちゃん経営収支試算表」を作成し、出荷形態や出荷時期、使用する資材、雇用労賃を選択することで、簡単かつ瞬時に10a当たりの収益性を把握できるようにしました。今後、本システムを部会員の経営分析に活用していく予定です。

また、繁忙期の省力化・軽労化と昨年度問題となった小菌核病対策を目的に、植付後のドローン防除の実証試験を行いました。12月2日に、水俣市袋地区で現地検討会を開催し、計77aに殺菌剤を15分程度で散布しました。生産者からは「あっという間に防除が済むが、こんなに少ない散布量で、本当に効果が出るのか？」との声もありました。今後、防除効果を確認しながら、管内法人へのドローン防除委託に向けて部会の意見をまとめていく計画です。

芦北支部では、今後も「サラたまちゃん」の生産振興に取り組んでまいります。



現地検討会の様子



ドローン防除の様子